



## 7月5日社長定例記者会見概要

7月5日午後3時から、テレビ武田社長、ラジオ入江社長、BS星野社長による定例記者会見が、放送センター20階役員大会議室で行われました。概要は以下のとおりです。

### <編成関連>

2017年度これまでの視聴率は、全日3位、G帯3位、P帯2位。4月クールは、日曜劇場『小さな巨人』が平均視聴率で13.6%を記録。火曜ドラマ『あなたのことはそれほど』もSNSなどで話題となり、いずれも番組最高視聴率で最終回を迎えられた。火曜日のドラマ枠がだいぶ育ってきた実感を持っている。バラエティでは、引き続き『マツコの知らない世界』が好調であるほか、『水曜日のダウンタウン』は、今まで中心だった若い層に加えてファミリー層も加わり、二桁の出る回数が増えてきた。金曜も『爆報！THEフライデー』から始まり『ぴったんこカン☆カン』『金曜日のスマイルたちへ』と大変いい流れが継続している。また、スポーツでは、『世界陸上ロンドン』を8月4日から10日間にわたって放送する。地上波・BS・CSの3波で100時間を超える放送枠で、見どころは今大会で引退となる人類最速の男、ウサイン・ボルトのラストランである。

### <営業関連>

第1四半期のネットタイムセールスは、昨年の「リオ五輪バレー世界最終予選」が大きなセールスだったのでその反動減が響いている。レギュラーベースは上回っているが、単発を考慮すると、前年実績を若干下回る見込み。第2四半期は、今年は「世界陸上ロンドン」があり昨年を上回る見込みである。ローカルタイムセールスについて、第1四半期はレギュラーは堅調だが、単発セールスがあまりふるわず、前年実績を若干下回る見込み。上期トータルとしては、前年実績とほぼ同レベルまでに持っていきたい。スポットセールスについて、第1四半期は東京地区の投下量が前年を下回る見込み。TBSは4月、5月は前年を乗り越えて上回ったが、6月は軟調に推移しており、前年に届かない状況。第1四半期を通してみると、前年実績をわずかに上回る着地見込み。7月以降も若干、市場環境が芳しくないという感触を持っている。ただ、TBSとしては、全日帯など視聴率が徐々に上がってきており、それを背景に少しずつシェアを伸ばしていきたい。

### <事業関連>

7月1日に公開した映画「忍びの国」が、公開当初4日間での興行収入6億1,000万円、動員51万人と、大ヒットを予感させるスタートを切った。夏のサカス広場恒例、5年目の「デリシャス2017」は7月15日に開幕。今回は「グルメ&フューチャーTV」と題して、LED大型ビジョンで迫力ある映像を上映したり、ドローンを活用したアトラクションを展開する。TBS赤坂ACTシアターでは、世界的なヒットミュージカル「ビリー・エリオット〜リトル・ダンサー

〜」が、7月19日に開幕。今年で27回目となる「ウルトラマンフェスティバル 2017」も7月21日、池袋サンシャインシティにて開幕する。IHI ステージア라운드東京「ONWARD presents 劇団☆新感線 髑髏城の七人」は、第2弾「シーズン鳥」が先月27日にスタートして、既に全公演完売。更に第3弾「シーズン風」も、松山ケンイチさんが一人二役を演じるということで期待を集めている。また先月、ステージア라운드의システムを開発しているオランダのイマジン・ネイション社と、ステージア라운드システムをアジア展開するための業務提携をした。TBS はイマジン・ネイション社と一緒に、アジアでの展開を探っていききたい。ライセンスビジネスでは、毎週土曜日あさ7時から放送中のアニメ『トミカハイパーレスキュー ドライブヘッド 機動救急警察』の玩具シリーズの売れ行きが絶好調である。

#### <ラジオ関連> TBS ラジオ 入江社長

「週刊少年ジャンプ」(集英社)が来年、創刊50周年を迎えることを記念し、TBS ラジオで『サンドウィッチマンの週刊ラジオジャンプ』が7月1日にスタート。MCはサンドウィッチマンが務め、普段メディアに出ることの極めて少ない漫画家たちをゲストに迎える(毎週土曜24:30~25:00放送)。初回1日深夜には「魁!!男塾」作者・宮下あきら先生が出演した。昨年七夕の日に逝去された永六輔さん。1年が経過した7月8日に代々木 YAMANO HALL でイベント「夢であいましょう ~永六輔さんのうわさ話~」が開催される。出演は、黒柳徹子、ピーコ、さだまさし。この日のイベントの様子は、7月23日19時~20時の特別番組でオンエア。5月の売り上げについては、タイムは1DAYスペシャルなど単発企画の積み上げで前年を若干上回ったが、スポットは今まで支えてくれた法律事務所からの出稿が止まったことが4月に続いて影響し、前年比で94%を超えるほどにとどまった。今後もベースの数字が低く厳しい状況は続き、利益確保には厳格な費用セーブが必要。

#### <BS 関連> BS-TBS 星野社長

『2018 世界バレー 男子アジア最終予選』を7月12日から7月15日に無料BS民放独占放送。若手選手の登竜門としての祭典『プロ野球フレッシュオールスターゲーム 2017』を7月13日よる6:00~8:54生放送。『五木ひろしが選び歌う 歌こそ我が命! 船村徹物語』7月8日よる6:30~8:54放送。『世界陸上ロンドン』では日本人選手を中心としたダイジェストを8月5日から8月14日よるに放送。終戦の日は恒例となった『第69回諏訪湖祭 湖上花火大会』を8月15日よる6:54~8:54生放送。国内男子プロ32名による18ホールマッチプレー『ネスレインビテーションショナル日本プロゴルフマッチプレー選手権』を8月19日に準決勝、20日に決勝を生放送。5月単月収支は減収増益となったが、第一四半期では前年を超える見込み。事業関連では8月22日、23日に中野サンプラザにて「History of Pops '70」を上演、夢と情熱にあふれた1970年代のミュージックシーンを歌とドラマで魅了。また、ミュージカル「ザ・デイサービス・ショー 2017」を8月24日~29日、明治座にて。中尾ミエさんプロデュースのロックンロールなミュージカルを7回公演する。

以上